

## ■ 第 57 回 OB 山行報告 沼津アルプス

OB 山行委員 小浜 (17 期)

〔日 程〕 2020 年 1 月 18 日(土) 雨

〔行 先〕 沼津アルプス (392m)

〔コース〕 沼津駅＝バス＝多比一多比口峠一鷲頭山一小鷲頭山一志下山一志下坂峠一はまゆう前＝バス＝  
(沼津漁港)＝沼津駅

標高差 390m 歩行距離 5.5km 体力★☆☆ 技★☆☆ 危険★☆☆

〔参加者〕 22 名

細田(7)、早坂(8)、佐木(8)、鈴木(9)、安藤(11)、岩崎(12)、榎本(12)、竹村(13)、吉田(14)、  
小口(14)、小泉(15)、中島(15)、白須(17)、渡邊(17)、小浜(17)、堀内(18)、壺井(18)、  
西田(20)、石垣(20)、池野(27)、小野(34)、親跡(34)

今回は沼津アルプス。聞き慣れない名前かも知れませんが、沼津市の中央付近にある静浦山地の南から香貫山・横山・徳倉山・志下山・小鷲頭山・鷲頭山・大平山と続く 7 つの山を、地元の登山愛好会が命名して整備したものです。今回の計画はその内、鷲頭山から徳倉山までのハーフコースを設定していました。

最高標高は鷲頭山(わしづやま)の 392m ながら、低山とあなどれない急登や岩場、ロープ場と登りごたえも十分な縦走です。

みぞれ交じりの雨が降る寒い中、8 時 50 分沼津駅に集合したのが 22 名の元気な人たち、というか物好きなワンダラーたち。勿論、その天候が予想されたためドタキャンもあったが、ドタ参もあり、予想以上の参加人数でした。個人的にはこの雨の中、本当に行くの？と半信半疑でしたが、皆さん登山口のバス停「多比」に着くと、早速当たり前のように雨支度を始めて淡々と登山に臨む雰囲気でした。流石ワングル、♪雨が降り、てるてる坊主が泣いても、私たちは泣かないで山を見つめる、山の子は山の子はみんな強いぞ♪でした。恒例の円陣での自己紹介を済ませ、午後からは持ち直すという天気予報を信じて 10 時前に出発しました。

鷲頭山への急登(写真 1)を過ぎ、11 時 30 分に山頂到着。ここで昼食タイム。雨は降りやまず、歩みを止めると寒さが身にしみる。傘をさしながら立ったままの食事。おにぎりよりもカップラーメンがうらやましく感じた時でした。全員で記念撮影(写真 2:親跡氏撮影)。ここで天候が回復しないので予定コースの徳倉山をあきらめ、手前の志下坂峠からの下山を決定しました。本来ならば富士山の雄姿を眺めながらの縦走でした。(写真 3)しかしながら、近くははっきり望めて、ずっと沼津の美しい海岸線を眺めながら縦走するという、思えば珍しい山行を堪能した次第です。(写真 4)

帰りは有志 18 名で打ち上げ兼新年会の名目で沼津漁港の市場に行こうということになり、下山口のはまゆう前のバス停から玉江町付近で下車。そのまま駅に向かう方々とお別れして漁港へ向かいました。偵察の時にも立ち寄った「かもめ丸」で結局というか予想通りというか、大宴会となりました。散会后、ザック忘れ事件も起こり大笑いになりましたが、何はともあれ、冷雨の中、滑りやすい急な上り下りも何のその、全員無事楽しい山歩きができ、改めて YWOB の底力を感じた山行でした。

それでは次回、5 月 16 日(土) 御岳山・大岳山で、またお会いしましょう。



写真 1  
鷲頭山の急登

写真2  
鷲頭山山頂での  
集合写真



写真3  
もし晴れていれば  
見たであろう景色  
(参考)

写真4  
沼津市内を望む

